令和2年12月1日発行

社会福祉法人能美市社会福祉協議会広報誌

視覚に障がいのある方等で、広報誌の音訳 テープを聞いてみたいと思われる方は、社 会福祉協議会までお知らせ下さい。

# 

Withコロナ!

ママ友相談もあわせて行っています。)

感染予防を行いながら、活動中です!

#### 目次

P.2 能美市社会福祉大会

親子サロン

(密をさけて開催しています。

- P.3 石川県社会福祉大会/能美たすかったわ〜大賞作品募集 ファミリー・サポート・センター養成講座閉講 赤い羽根 街頭募金
- P.4 ヒント探し講座 【入門編】 修了/【実践編】 開催中
- P.5 地域福祉委員会特集/フードドライブ報告・第3弾案内
- P.6 相談日のお知らせ/これからの予定/寄付御礼
- P.7~8 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターだより



地域福祉推進のマスコット のみんちゃん

地域では、コロナ禍のなか、感染症 予防対策をとりながら、少しずつ、い きいきサロン等が再開されています。 参加者同士の身体的な距離は離れ ていても、心のつながりを保ちなが ら、"Withコロナ"で過ごしましょう。

(寺井あんしん相談センターの出前講座を受講)

ミニデイサービス ほがらか会 (距離をとって楽しくおしゃべり)

各あんしん相談センターでは、高 齢者の健康に関することや認知症予 防などの出前講座も行っています。

## 第16回 能美市社会福祉大会を開催し

今年の大会は、コロナ禍の中、感染予防に配慮し、密を避けて開催されました。 9月25日(金)、辰口福祉会館において、永年にわたり社会福祉活動に尽力された 5団体と25名の皆様が社会福祉功労者等表彰を受けられました。 心よりお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍をご祈念いたします。



受賞された皆様



謝辞を述べる元木氏

### 社会福祉功労者等表彰(25名5団体)(敬称略)



#### **多**感 状

#### 山本 多津子

社会福祉協議会の理事・評議員として、また民生委員・児 童委員(市・辰口地区会長も歴任)として永年務められ、豊富 な経験と幅広い見識をもって能美市全域の地域福祉活動の向 上に寄与された。

#### 西田 外喜夫

社会福祉協議会の評議員として、また民生委員・児童委員(寺 井地区会長も歴任)として永年務められ、豊富な経験と幅広い 見識をもって能美市全域の地域福祉活動の向上に寄与された。

#### 長田 壽博

社会福祉協議会の理事・評議員として、また民生委員・児 童委員(市・根上地区会長も歴任)として永年務められ、豊富 な経験と幅広い見識をもって能美市全域の地域福祉活動の向 上に寄与された。

#### 西出紀代美

社会福祉協議会の理事・評議員として永年務められ、豊富 な経験と幅広い見識をもって能美市全域の地域福祉活動の向 上に寄与された。

#### ○ 社会福祉功労者表彰 ○ ○ ○

社会福祉活動者・団体

苺の会 (代表:山﨑 綾乃 会員数:11名)

老人クラブの絵手紙教室に集まった仲間で、月2回白寿会館で定期的に集まり、配食弁当の掛け紙を作成し提供。

#### 社会福祉団体役・職員

栗山よしみ (能美市ボランティア連絡協議会)

**國分 谷彦**(能美市ボランティア連絡協議会)

中田 紀子 (能美市ボランティア連絡協議会) 佐々木敦子(能美市遺族会)

櫻井 降雄 (能美市遺族会)

#### 社会福祉施設役・職員

西山 淳也(湯寿園) 北口 麻由(湯寿園) 松本 篤美(湯寿園)

髙橋 亜紀(-歩) **北村** 誠浩(デイサービス零) 石塚 与志生(星が岡牧場)

元木 敬之(ボニュール根上苑) 竹本 哲(ボニュール根上苑) 松浦 友香(ボニュール根上苑)

岡本 友子(ボニュール根上苑) 水戸菜穂美(ボニュール根上苑) 西手奈津姫(ボニュール根上苑)

前田 裕子(能美市立保育園) 喜多 一実(能美市立保育園) 秀三(能美市社会福祉協議会) 向

西出 明美(能美市社会福祉協議会)

#### ○ 類



倉重町いきいきサロンひさご会

寺井町山道サロンひなたぼっこ 末信町公民館開放・いきいきサロン&カフェ 吉光町いきいきサロン

過去5年間において、いきいきサロンを年間平均12回以上開催し、地域ぐるみで高齢者等の閉じこもり予防や 見守り活動を実施

## 第 69 田

の発展に功労のあった543名43団体に対し、 議会会長表彰が贈呈されました。 10月27日(火)、 石川県地場産業振興センターにおいて開催され、これまで、多年にわたり社会福祉 社会福祉功労者等知事表彰、 並びに石川県社会福祉協

なお、能美市関係の被表彰者は次の方々です。 おめでとうございます。

## 石川県知事表彰(敬称略)

社会福祉事業従事者 (1名)

高塚 **亮二** (グループホームあおぞら)

# ボランティア活動者・活動団体(1団体

元気でやろう会

平成22年3月にシルバー世代の仲間で結成。 辰口 行っている 地区の環境整備を中心とした地域貢献を積極的に (代表者/山西 哲夫 会員数/16名

> 本瀬 村上 山邊

社会福祉事業従事者 福祉協議会会長表彰 (9 名) (敬称略)

吉岡 真寿美(以上 ム湯寿園 通所介護事業所和楽

真由美 直大(特別養護老人ホー 森田 純 龍角 真弓

田中

打田 大橋

克敬 美智代 好正 曲 宮崎 富 新本 荒納 濱田 ゆかり 由佳

西方 渡辺 洋子 知佳(星が岡牧場) 裕子(以上 社会福祉法人喜峰会 長谷

社会福祉事業関係団体役員等 新川 葉子(能美市社会福祉協議会) (1名)

**令和2年度春まちぽかぽかプロジェクト協賛事業** 

たすかったわ



#### 赤い羽根 街頭

、 嬉し

助け合いやつながりで、地域の中で助けたり助けられたりする「お互いさま」の行動に、

〝コロナ禍の今〟だからこそ住民同士が互いの存在を大切に思い、そこから見えた新たな

\*あんたのおかげでたすかった~、うれし~かった話~

100文字作文募集♪

あんたのおかげで○♥

かったことや感謝の気持ちを描いた100文字作文を募集します。

※応募の詳細については本会ホームページ、2月全戸配布チラシにて確認をお願いします。

令和3年1月12日(火)~令和3年2月10日(水)必着

また、毎年度募集している『能美ぽかぽかフォトコンテスト』について、今年度は、市内福 祉施設職員を対象に「゜きらり☆福祉の魅力゛フォトコンテスト」と形を変えて実施します。

10月1日(木)から全国一斉にスタートした、 い羽根共同募金運動。今年も初日に、アルビス寺 井店において、共同募金委員会役員の皆さんと有 志で参加してくれたお子さんと一緒に感染予防対 策をとりながら街頭募金を行いました。今年は、 コロナ禍だからこそ、共同募金運動における共通 助成テーマ「つながりをたやさない社会づくり~ あなたは一人じゃない~」を掲げ、運動展開を図 っています。また、PRの一環で「劇場版「鬼滅の刃」 無限列車編」と赤い羽根共同募金とのコラボレー ション企画として、窓口で一定額以上の募金をさ れた方に、特製クリアファイルをプレゼントして います。

誰もが安心して暮らすことが出来る福祉のまち **ヽのご理解とご協力をお願い致します。** 



#### 能美市ファミリー・サポート・センタ・

10月13日(火)から6日間の日程で開催され、「子育ての 社会的支援」として、訪問時の心構えとコミュニケーショ ンスキルを学び、助力を必要とする人へのより良い支援の かたちを考えたり、沐浴の実習、心肺蘇生やAEDなどの体 験を行いました。

参加者からは、『講義だけではなく、実践も交え楽しく 学べた』、『何度、体験してもいざという時はどきどきする

と思う』との感想が聞かれ ました。

ファミリー・サポート・ センターでは、安全に安 心して活動を行うために、 年間を通して研修会や会 員交流の機会を設けてい ます。



沐浴の説明に真剣に耳を傾ける受講者

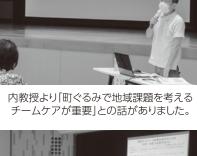
## 地域福祉委員会活動

で、26町(内)会から40名の受講がありました。 者は、地域で活動されている福祉推進員及び町会長から推薦された方等 ナ禍であるため、感染予防対策をとり、日程も短縮して行いました。参加 【入門編】は、11月26日をもって、全3回の講座を終えました。今年は、コロ 10月1日に開講した地域福祉委員会活動の基本的な考え方を学ぶ、

福祉委員会を実際に開催し、各町内の中で支援が必要な方など気になる 町づくりの必要性を理解しました。第2回は、受講者の各町(内)会で地域 ~』の講義があり、コロナ禍の今だからこそ、互いに繋がり合い、助け合える を学びました。 とに、町(内)会としての取り組む課題の共有や、その解決に向けてのヒント ことについて話し合いました。第3回は、各町(内)会で話し合った内容をも しあわせづくり~新たな時代での「共に生き、寄り添う暮らし」を探そう 第1回は、金城大学 社会福祉学部 内慶瑞教授より『ふだんのくらしの

後は、地域福祉委員会活動に継続的に関わることが期待されています。

本講座の修了者は「地域福祉委員会活動推進員」として登録され、今



020(R2) October 市 地域福祉委員会 ント探し講座 入門



講座を開催しました。

助け合い活動を充実させていきます。

★今年度、受講地域(地区)福祉委員会

高座町、緑が丘2地区、緑が丘4地区、緑が丘8地区

今回学んだ「住民流支え合いマップ」を更新しながら、更に、地域での見守り

実践編は、今年度の受講を含めると7地域福祉委員会が修了しています。



3回で学ぶ講座です。 編】は、ヒント探し講座【入門編】を修了した方 のいる地域福祉委員が次へのステップとして、全 地域福祉委員会活動ヒント探し講座【実践

組みを考える手法である「住民流支え合いマッ 案)を学び、参加者は課題の気づきから解決に かにし、その課題解決に向けて支え合いの取り 向けて考える重要性を理解されました。 プ」(住民流福祉総合研究所 木原孝久所長者 宅地図に記入して、地域の取り組み課題を明ら 第1回講座は、住民の支え合いの実態を住

とを見つけ、自分たちで何ができるかを考えま 要な方や、生活に不安を抱えている方がいるこ 支え合いマップ」をつくり、地域内で見守りの必 第2回講座では、実際に地域の中で「住民流

それぞれの課題の解決に向けた取り組みを報 告し合い、更に実践を深めていく予定です。 (火))では、第1回、2回での学び実践をもとに これから開催される第3回講座(12月8日

高座町地域福祉委員会

## 緑が丘 2・4・8 地区福祉委員会

# 開発町地域福祉委員会

高齢化率は三十五・八%となっています。生がいる世帯は六世帯と少子高齢化が進み、域です。しかし、五十九世帯の内、小中学に位置し、自然豊かなとても住みやすい地下開発町は、緑が丘の丘陵地の下あたり

今年はコロナ禍で、いきいきサロンは、ほするおでかけサロンは例年、春と秋の二回、するおでかけサロンは例年、春と秋の二回、当町では、いきいきサロンとのみ活倶楽部

(買い物を楽しみました)

された七月初旬、密を回避しバスは定員の半分に抑え、「七ツ滝」や「白とんど行えていませんが、自粛生活が解除

山さん」での芽の輪くぐりをした後、

食事をすることが出来ました。

思います。

思います。

思います。

思います。

の類度ですが、買い物支援の継続につなげていきたいと
名の方が参加されました。近くのスーパーマーケットではありましたが、
名の方が参加されました。民生委員の方に協力をお願いし、当日は四
名の方が参加されました。民生委員の方に協力をお願いし、当日は四
れからも月1回の頻度ですが、買い物支援の継続につなげていきたいと
おいます。

第3弾

地域福祉

内全体のことを把握し、

そして、

買い物支援をきっかけとして、

先日数年ぶりに地域福祉

町

委員会の活動を実施していきたいと思います。

(福祉推進員

美

さを改めて実感しました。今後もきめ細やかな視点を持ち、

員会の開催に至りました。各組織の役員皆で話し合うことにより、

地域の課題解決に向けて話し合うことの大切

## もったいないから

## フードドライフ にご協力 お願いします!

"フードドライブ"とは、ご家庭で眠っている食品を持ち寄り、 必要としている方々に寄付する活動です

#### 【食品の受付】

[実施日時] 令和2年12月12日(土)・13日(日) 2日間とも 10:00~12:00

[受付会場] 寺井地区公民館 (寺井町347)

#### 【ご寄付いただきたい食品(限定)】

- ★賞味・消費期限が1か月以上残っている 未開封の常温保存食品
- ・米(白米、玄米) ・菓子 ・缶詰 ・調味料
- ・インスタント食品 ・レトルト食品 ・フリーズドライ食品
- ・乾麺(そうめん、うどん、そば、パスタ)
- ・飲料(ジュース、コーヒー、紅茶)

ご寄付いただいた食品は、支援を必要としている方や 子ども食堂等にお配りします。

#### ★「歳末助け合い入札展」

期間:12月11日(金) $\sim$ 13日(日)会場:寺井地区公民館ぜひ、フードドライブと併せて入札にもご参加してみませんか!

#### 第2弾フードドライブ 報告

### たくさんの食品を ご寄付いただき、 ありがとうございました!

9月26日(土)・27日(日)ふれあいプラザにて、2回目のフードドライブを実施しました。 2日間でご寄付いただいた食品937件、約417kgを「くらしサポートセンターのみ」を通して、支援を必要としている方や子ども食堂等にお届けし、役立ててもらいました。

また、前回のフードドライブにご寄付いた だいた食品をお渡した子どもたちから心温ま る感謝の手紙が寄せられたので、当日、受付 場所に掲示しました。



能美市母子寡婦福祉連合会より寄せられた手紙

## 相談日のお知らせ

(令和2年12月~2月分)

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、 中止となる場合がありますので 本会ホームページをご確認願います。 相談やサロンでは、 <u>必ずマスクの着用</u>を お願いします。



#### 【予約・問合わせ】 くらしサポートセンターのみ(☎58-6603) ★気軽にお問合せください

#### ● 弁護士無料法律相談 **要予約**

13時30分~15時30分

※相談時間は一人およそ30分、1日4名迄です。

	開催日				
12月	8日(火)	21日(月)	25日(金)		
1月	13日(水)	18日(月)	28日(木)		
2月	9日(火)	15日(月)	22日(月)		

開催場所:ふれあいプラザ

#### ● 行政書士無料相談 **要予約**

13時30分~15時30分

※相談時間は一人およそ30分、1日4名迄です。

開催日	
12月	17日休)
1月	21日(木)
2月	18日休)

開催場所:ふれあいプラザ

#### ● 心配ごと相談 申し込み不要 13時30分~15時30分

民生委員・児童委員や人権擁護委員、行政相談委員が相談員として、住民の日常生活上の相談に応じ、 適切な助言等を行います。(秘密は厳守します)

地区	開催日	開催場所
根上地区	毎月25日	根上窓口センター
寺井地区	毎月 5日 (12月は、4日)	ふれあいプラザ
辰口地区	毎月15日	辰口福祉会館

#### ● 特例貸付相談

くらしサポートセンターのみでは、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、生活資金にお悩みの方へ一時的な資金借入等の相談を受付けしております。

▶緊急小口資金 …… 主に休業された方向け

▶総合支援資金 ……… 主に失業された方や休業が長期間続いている方向け

▶住居確保給付金 …… 住居を失うおそれのある方に対して、一定期間家賃相当額を支給します。

(※求職活動状況についてや、収入、預貯金の要件があります。)

※緊急小口資金・ 総合支援資金の 申込期限は、 12月末までです!

#### 【問合わせ】 能美市社会福祉協議会(☎58-6200) ★気軽にお問合せください

#### ● 親子サロン(ママ友相談)

参加申し込み不要 9時30分~12時00分

妊娠中の方や未就園の子どもとその親・祖父母などが気楽に集い、ふれあいや交流を深めたり、気軽に子育ての相談をしあえるサロンです。参加申し込みは不要です。サロンでは、先輩ママがスタッフとなりママ友相談もしています。

地区	開催日	開催場所
根上地区	水曜日	西二口町公民館(コミュニティセンター)
寺井地区	木曜日	粟生コミュニティセンター
辰口地区	火曜日	岩内コミュニティセンター

#### ● ほっとあんしんサロン

参加申し込み不要 13時30分~15時30分

高齢期を迎えての健康や暮らし方の不安、介護をしていての心の悩みなど、日頃の思いを気軽に語り合いませんか。「能美市介護を考える会」会員がスタッフとしてお待ちしています。どなたでも気軽にご参加ください。

開催日		開催場所
毎月第2水曜日 (12月9日(水)、1月13日(水) 2月24日(水)	)	ふれあいプラザ

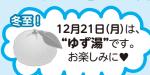
※2月は、春まちぽかぽかプロジェクトの為、第4水曜日。

### これからの予定 令和2年12月~2月

12月 1日(火) 「 12月31日(木)	共同募金 地域歳末たすけあい運動 (能美市共同募金委員会)
12月11日(金)	歳末助け合い入札展(寺井地区公民館) この入札展の収益は「地域歳末たすけあい募金」として、能美 市共同募金委員会に寄付されます。皆様、お誘いあわせの上、 一人でも多くの方のご来場をお待ちしています。
12月12日(土)・13日(日)	フードドライブ 第3弾
12月中旬	歳末お見舞金贈呈 (地域歳末たすけあい募金が財源です)
2月21日(日) 5 2月28日(日)	春まちぽかぽかプロジェクト

#### ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止・延期となる場合もあります。

#### 老人福祉センター 『白寿会館』『亀齢荘』よりご案内



【**年末年始のお休み**】 12月30日(水) ~ 1月3日(日) 【**定休日**】

白寿会館 … 毎週 火・土曜日 亀齢荘 … 毎月 第1・3日曜日

寄付金御礼 ありがとうございました

・岡田商会(寺井町) タオル一式

(敬称略)





#### 地域や生活を支えるエコキャップ

#### (A) エコキャップがワクチン接種を支援します

- ① JCVに寄付された売却益でJCVは活動を進めています。
- ② ユニセフと連携して、世界のワクチン工場へワクチンを発注します。
- ③ 製造されたワクチンは冷凍のまま、空輸で支援国へ届けられます。
- ④ 各国の予防接種会場で子どもたちへワクチンを接種します。











ポリオワクチンの値段は1人あたり約20円です。エコキャップ約800個で約20円となります。エコキャップ約500個で約1kgなので、800個では1.6kgです。45Lのゴミ袋(大きいごみ袋)1袋分には約7kg(約4.3人分のワクチン)になります。※買い取り相場の変動によりあくまでも目安です。

#### (B) エコキャップはリサイクルされます

プラスチックのリサイクル資源として、再生ペレット工場に送られ、リサイクル製品に生まれかわります。(例えば:ランドセル、スーツ、車の部品など)

※みなさんも、自宅、会社、学校などで捨ててしまうエコキャップを集めてみませんか。



#### エコキャップの受け入れについてのお知らせ

これまで、能美市社会福祉協議会でお預かりしていたエコキャップですが、5月末をもって受け入れ先であったNPO法人「能美市作業所連合一歩」が受け入れを中止しました。

今後は、新たに「株式会社日本海開発」で受け入れてもらうことになりましたので、直接、日本海開発へ持ち込んでください。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

[お問い合わせ先] 〒929-0126 石川県能美市山口町ワ27番地 株式会社 日本海開発 TEL 0761-21-6867 持ち込みの際には、 ルールを守って いただきますよう、 よろしくお願いします。



#### 持ち込みの際の注意点

- ① 飲料類以外のエコキャップは持ち込むことができません。
- ② 持ち込みの際は、前日までに日本海開発まで連絡をお願いします。
- ③ エコキャップは洗浄した状態で持ち込みをお願いします。
- ④ 受付時間は、月曜日から金曜日の9時~16時ただし、12時~13時は除く。

日本海開発では、エコキャップの回収ボランティアに取り組んでいます。地域から集めたエコキャップを選別から保管(破砕)まで行っています。その後、再生事業者に引き渡し、その売却益の一部を認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」へ送り、ポリオ(小児まひ)の子どもたちにワクチンを届けるJCVの活動を支援しています。



<mark>エコキャップ</mark> ECO CAPS





株式会社 日本海開発

## プルタブ収集のご報告

いつもたくさんの団体や個人の皆さんからご協力いただき誠にありがとうございます。 プルタブの収集にご協力くださった方々を一部紹介します。(令和2年8月2日 ~ 令和2年11月17日の期間)

鈴木鉄工 1kg、 辰口保育園 1.5kg、 宮竹保育園 2.2kg、 個人 (匿名) 1.5kg (敬称略·順不動)

プルタブ以外にも、ベルマーク、古切手、使用済みインクカートリッジ等も集めています。ご協力お願いします。

持ち込み場所

能美市社会福祉協議会(ふれあいプラザ)、白寿会館、亀齢荘、G-Hills(ジーヒルズ)に 収集ボックスを設置しています。 地域で暮らす一員として、だれもがボランティア活動を行いたいものです。できることをできるだけ!

## 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター 「ボランティア・センター」だより



こちら側からの2ページは、ボランティアに関する活動報告や、"知って得する、役立つ"情報を掲載しています。 皆様からのご質問にもお答えしますので、どんどんホットな情報やお声をお寄せください。

1

### 能美市ジュニアボランティアクラブ活動中!!

#### ★11月14日(土) 10:00~12:00 市ふれあいプラザ

・開講式・全体説明・ボランティアについて説明

能美市ボランティア連絡協議会の田中玉美会長より「ボランティアは相手を思いやることと、自分が出来ることから始めることが大切」とのお話を聞き、参加者全員で12月までの体験の心がまえを学びました。

また、ボランティアグループの「能美市赤十字奉仕団チーム20」の指導により、車イスやアイマスクの介助体験を通して、ボランティア活動の基本を学びました。

その後、久木直子氏(中町在住)、本多裕子氏(東任田町在住)と共に体験して感じたことを話し合いました。



障がいへの理解 (車イス・アイマスク体験) を楽しく学びました。

#### ★11月28日(土) 10:00~11:30 市ふれあいプラザ

・Withコロナ!! 応援メッセージ(絵手紙)などの作成 ~福祉施設への展示~

#### ★12月12日(土) 10:00~12:00 市ふれあいプラザ

- ・歳末たすけあい募金活動をしよう!
- ・Withコロナ!! 応援メッセージを受け取った福祉施設職員の 皆さんの様子を確認





障がいのあることや、日々の生活について話してもらいました。 子どもたちからは、疑問に思ったことなど、質問がいっぱい出されました。

#### **≪企業の地域貢献•ボランティア活動紹介コーナー≫** │

連載No.27 mama's farm 吉川農園 上開発町

市内の5保育園の年長児を収穫体験に招待して、23年になります。核家族化が進み、祖父母の畑の周りで子どもたちが遊ぶ姿はほとんど見られなくなりました。自身が子ども時代は田んぼを走り回って遊び、祖母の野菜収穫を手伝って、毎日美味しい野菜を食べていまし

た。その豊かさを我が子にも教えてあげたいと思い、同時に他のお子さんにも経験させてあげたいなと思って大根や小松菜の収穫体験を始めました。

畑の匂いを嗅ぎながら、自分で収穫した喜びは少なからず思い出として残るのではないかと考えます。小松菜を採る時は鎌の指導をして、手を切らないように見守ります。自分が収穫した野菜が気になり、おうちで調理の手伝いをしたくなるそうですよ。

野菜の好き嫌いが少し減ってくれたらなという期待も込め、農家だから出来ること で子どもたちを応援したいと思います。





保育園児による小松菜の 収穫体験

mama's farm 吉川農園 吉川 香里

#### 社会福祉法人 能美市社会福祉協議会

☑ nomi@nomi-shakyo.jp ホームページ https://www.nomi-shakyo.jp

〒923-1121 石川県能美市寺井町た8番地1 能美市ふれあいプラザ 2階

- 法人事務局
- ボランティア・コミュニティ活動支援センター
- ファミリー・サポート・センター
- くらしサポートセンターのみ
- 能美市社会福祉協議会 能美居宅介護支援事業所
- 寺井あんしん相談センター
- 能美市老人福祉センター 白寿会館
- 能美市寺井老人福祉センター 亀齢荘

- (**☎** 0761 − 58 − 6200 FAX 0761 − 58 − 6250)
- ☎ 0761 58 6200 FAX 0761 58 6250 ホームページ http://www.nomi-shakyo.jp/vc
- (**☎** 0761 − 58 − 6230 FAX 0761 − 58 − 6250)
- (☎ 0761 58 6603 FAX 0761 58 6733)
- (☎ 0761 − 58 − 6005 FAX 0761 − 58 − 6733)
- (\$\frac{1}{10}\text{ 0761} 58 6005 \text{ FAX 0761} 58 6733)
- (☎ 0761 − 55 − 3149 FAX 0761 − 55 − 3149)
- (☎ 0761 57 2323 FAX 0761 57 4585)

